



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-2017年度

RI会長 ジョン F. ジャーム

RIテーマ ROTARY SERVING HUMANITY

会長●神山 智子 幹事●山内 一晃 SAA●平野 榮子

国際ロータリー第2830地区

八戸北ロータリークラブ

会報

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6

八戸プラザホテル内

TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

<http://www.8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30開会

5月 青少年奉仕月間

vol. 39

第 2269 回例会

2017.5.16

司会：小林弘文副SAA

- ・RIテーマ
- 点鐘
- ・ロータリーソング
- ・クラブソング
- ・四つのテスト

誕生日祝い



大崎光明会員

会長要件

神山智子会長

皆様こんにちは。早いもので5月も半ばになりました。先日、日曜日は母の日でした。私も花屋さんの商戦にのってお花を贈りました。母も83歳で未だに心配やら迷惑を掛けておりますが、感謝の気持ちを少し表してきました。私も娘の母親であり、娘からささやかなプレゼントを貰いました。

この母の日なんですけれども、これは日本だけのイベントかと思っておりましたら、世界各国で母の日がありまして、少し調べましたらアメリカから始まったようなことが書いてありました。

アメリカのフィラデルフィアに住むアンナ・ジャービスという女性が亡くなったお母様を偲んで白いカーネーションを贈ったというのが起源とされていて、母の日はそもそもお母様を労い感謝の気持ちを表す日ということで、当時の大統領が制定したようです。だいたいカーネーションがポピュラーなようで、亡くなっているお母様には白いカーネーション、元気なお母様には赤いカーネーションだそうです。

日本では昭和始め頃、香淳皇后の誕生日3月6日を母の日としていたそうですが、戦後、アメリカにならって、5月第2日曜日ということになったそうです。フランスでは5月の最終日曜日、ロシアでは

3月8日「女性の日」、各国でお母様に感謝する日を儲けているようです。皆様も感謝しながら、夫婦仲良く、ご家族仲良く過ごして頂ければと思います。

幹事報告

山内一晃幹事

◎地区ロータリー財団委員長よりロータリー財団への寄付のお願い

1人100ドルの年次基金（当クラブは送金済み）

◎八戸警察署より暴力追放八戸地区協議会総会のご案内

7月4日 14:30～ 八戸公民館

◎八戸聖ウルスラ学院ノエラ・ゴドロ先生受勲祝賀会のご案内

6月15日 18:00～ 八戸プラザアーバンホール
会費10,000円

◎今月のロータリーレート 110円

親睦委員会報告

音喜多泉会員

ニコニコBOX

八戸北RC

大崎光明会員：お誕生日がきてしまいました!!
ありがとうございます。

横町芳隆会員：しばらくぶりです。よろしくお
願いします。

児玉禎之会員：早退の為。

小澤一雅会員：途中退席失礼いたします。

米山記念奨学金

源新育子会員：

佐々木悦郎会員：

音喜多泉会員：今日もよろしくお願ひします。

出席報告

本日の出席率	76.32%
前々回(4/25)の修正出席率	83.33%



佐々木悦郎会員

5月13日に地区研修協議会に参加してきました。まず一番印象に残ったことは「会員増強の為に」という演題で講演された高崎RCの方のお話でした。この方が会長のとときに1年間で51名の会員が入会されたそうです。ただ入れるだけでなく様々な工夫をしたそうです。例会の時に席を抽選にしたり、握手タイムを設け新会員が仲良くなれる工夫をしたり、ミニIMというものを実行したそうです。午後からは5つの分科会に分かれ、私は新会員部門に参加しました。リーダーは山崎パストガバナーで講演をして下さいました。午前中の講演について「会員増強はすごいですね」と述べましたら、山崎様は「会員増強も大事だがその言葉をひっくり返して、強増という考えも大事ではないか。まずは会員自体が強くなって、あの人がいるんだったら入りたいと思わせることも大事じゃないか」ということを仰っていたことが印象に残りました。私もこれから例会やこのような勉強会を通じて会員として強い一員になりたいと思いました。



大入武志会員

所用で遅れて本会議の途中から参加しました。田中ガバナーエレクトの話は私にとっても職業にとっても役に立つ経営戦略的な話でした。何かを壊して新しく作るという過激な言葉で、その中に、「イヤなやつはやめろとはっきり言うが後でフォローすると仲良くなる」という話が記憶に残りました。コンサルタント的な発想のガバナーエレクトかなと思いました。その後、分科会の会長幹事会に会計で参加しました。中村パストガバナーがアドバイザーで、財団の寄付0クラブを是非無くしたいということでした。地区補助金は寄付が無くても申請すれば貰える、最低でも地区のセミナーに参加しないと権利がないというお話をしていました。予算書も承認しました。例年見ているとあまり数字の変動の無い予算書だなと感じました。会長賞もぜひ出してくれということでした。その中で経営戦略会議という言葉が出まして、集まった人たちは、戦略会議という言葉は分かるが中身が分からない、1クラブだけがやっているがあとは手付かずの状態、はっきりした形の方針に出せないかという話が出ました。



小田 正会員

私は広報IT部会に参加しました。My Rotaryに登録して下さいというお話でした。18人くらいの参加で、まず最初に各クラブの登録人数について質問がありましたが、My Rotaryに登録している方は少ないということでした。そ

の場でパソコンを使って登録して見せてくれました。My Rotaryについて注意してほしいことは、事務局で登録している名前の大文字、小文字を確認して登録して下さいということでした。広報については、新聞やラジオに各クラブの活動をなかなか載せてもらえないという話が出ました。ちょっとした欄にでも載せてもらえればアピールになるという話でした。村井パストガバナーがオブザーバーで入って下さいまして、新聞などに文章を載せるにはコピーライターのような人がいないと難しいというお話でした。各クラブからはホームページなどに写真を主に載せているということでした。ホームページとかMy Rotaryはさっぱり分らないというクラブもありましたが、これからはホームページを見られる体制をとっていかなければならない、My Rotaryに登録して下さい、という勉強会でした。



源新育子会員

財団部会に参加しました。大きく変わったことは財団の寄付が一人100ドルから120ドルになりました。そしてポリオが30ドルという目標になりました。懇親会では財団の寄付を募りました。財団寄付が北山年度から段々減ってきて地区補助金で使えるお金が年々減ってきますので、それを使うクラブも増やしたいという考えから少しでも年次基金の寄付を増やしたいということで、各テーブルを回って137,000円集まりました。寄付も大事ですが、それをクラブでプログラムを作って活性化することに生かしてもらえれば有り難いと思います。



平野榮子会員

米山奨学生の研修会に参加しました。松本さんも同席して頂いて15名ぐらいのセミナーで、米山奨学生が今どんな活動をしているかDVDの鑑賞から始まりました。いかに米山奨学金を貰ったおかげで自分の国に帰って自国と日本との掛け橋になっているか、数名ですけどその方達の活躍がよくわかるDVDでした。最終的にそういう方を多く出す為にも寄付をということですが、青森県は全国からみて下から数えた方が早いという状態です。人数も少ないこともありますが、県南地区の意識が低いのではないかとされていて、津軽地方は大学が多いのですが八戸は工業大学だけです。米山は日常会話の日本語を話せることが条件で、去年は工業大学から受けたのですが、日本語が話せないということで駄目でした。今年度は八戸大学も対象にしたいと松本さん達が動いて下さっています。私達は交換留学生に目がいきがちですが、米山にも目を向けて頂いて少しでも沢山のご寄付を頂ければと思います。

点鐘